

指定管理者モニタリング 平成28年度事業 最終評価

施設名	清瀬けやきホール
施設所管課	教育 部 生涯学習スポーツ 課
指定管理者名	アクティオ株式会社
指定期間	平成28年4月～平成33年3月

区分	評価項目	評価
Ⅰ 市民サービス	I-① 使用時間、使用日の遵守及び施設等の貸し出しを適切に行っているか。	B (15点)
	I-② 利用者の安全確保を適切に行っているか。	
	I-③ 窓口等での対応や接遇を適切に行っているか(苦情対応含む)。	
	I-④ 市民アンケートを適切に実施しているか。	
Ⅱ 事業展開	Ⅱ-① 公の施設として、施設の設置目的に沿ったサービスを提供しているか。	B (15点)
	Ⅱ-② 利用人数・利用率・利用料金収入の目標は達成しているか(自主事業含む)。	
	Ⅱ-③ 利用者のニーズに合わせて事業の見直し(縮小・廃止・新規実施など)を行っているか。	
	Ⅱ-④ 適切な情報提供及び利用者増のための広報活動を行っているか。	
	Ⅱ-⑤ 第三者評価や自己評価を適切に実施し、検証内容を運営に活かしているか。	
	Ⅱ-⑥ 指定管理者として主体性をもった事業展開をしているか。また、民間企業等として独自のノウハウを活かしているか。	
Ⅲ 施設管理・体制	Ⅲ-① 施設・設備の適切な保守管理を行っているか(清掃、衛生管理、警備、修繕含む)。	B (15点)
	Ⅲ-② 公の施設として記録すべきこと(業務日誌、備品台帳等)の記録管理を適切に行っているか。また、文書は適切に管理・保存しているか。	
	Ⅲ-③ 市や関係団体への報告、連絡、相談等は適切に行っているか。	
	Ⅲ-④ 緊急事態への備えは万全であるか、緊急事態発生時のマニュアル等を作成しているか。	
	Ⅲ-⑤ 法令及び市条例等を遵守しているか(個人情報保護、省エネルギー、省資源等)。また、市の方針に沿った運営を行っているか。	
	Ⅲ-⑥ 適正な人員配置を行い、職員のスキルアップに努めているか。また、情報共有・知識の浸透を徹底しているか。	
Ⅳ 収支等	Ⅳ-① 収支計画書に沿った予算執行を行っているか。また、経理に係る事務を適切に行っているか。	B (15点)
	Ⅳ-② 経費削減に向けた取組を行っているか。	
	Ⅳ-③ 年度当初の収支計画と比較し、決算状況は良好であったか。また、前年度決算と比較し、財務状況は健全化しているか。	
	Ⅳ-④ 決算剰余金について、協定等(施設修繕費に充てるなど)に基づいた使途に活用しているか(予定含む)。	

最終評価(※)	コメント
B (60点)	<p>【総合評価】 全体的にバランスの取れた経営がされている。管理面においては計画どおり適切に管理されており、施設内はともきれいに保たれている。市民との信頼関係が構築され、大きなクレーム等もないことから、窓口対応や接遇が適切に行われている。また、通常月曜日は休館のところ、事業者の努力により開館をしている点は評価したい。</p> <p>【課題・要望】 自主事業について、指定管理者選定時に提案された内容との間に水準低下を感じる。加えて、2年前(平成26年度)の実績比較では下がった事業費以上に入場料収入も下がっており、事業内容に課題がなかったか検証する必要がある。さらに、清瀬市の文化の拠点施設として、質の高い自主事業(目玉事業)にも取り組んでほしい。そのためには、市民の目を引き寄せる様な事業の研究に努めてもらいたい。</p> <p>また、前指定管理期間を通し、ホール稼働率は高い水準を維持しているが、会議室など他の施設の稼働率が低いままとなっている。施設全体の利用人数も伸び悩んでいる。具体的な成果指標を定めて稼働率等の向上に努めていただきたい。駐車場不足の件については、生涯学習スポーツ課と道路交通課において、クリア市営駐車場の活用を調整していただきたい。</p>

※評価	AA	A	B	C	D
得点	80点以上	70点以上	60点以上	55点以上	55点未満

ただし「AA」及び「A」評価には全4区分においてC及びDが、「B」評価にはDがないこと。